出方を 数えて 書く ドリル②

中2／ドリル 項目5 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「さいころ2個」の 問題。くじ・玉・さいころ・硬貨は どの 結果も 同じ 程度に 起こる ものと する。どの 問題も、大小2個の さいころを 投げる。大問1・2は、その 問の 表で 問題文の 条件に 合う マスに ○を つけて 数え、その 問の 2つの 四角に 出方の 数（数だけ）と 確率（約分した 分数）を 書く。表は 問ごとに 別で、左が 大、上が 小の 目。大問1は 表の 空らんに 目の 和も 書く。
・大問3・4は、表は なく、問ごとの 2つの 四角に 出方の 数と 確率を 書く。

大問1 表に 和を 書く

(1)

大＼小	1	2	3	4	5	6
1						
2						
3						
4						
5						
6						

表の 空らんに 目の 和を 書き、
和が 5以下に なる マスに ○を つけて 数える。

出方の 数 ＿＿＿＿ 通り 確率 ＿＿＿＿

大問2 条件を 重ねる

(1)

大＼小	1	2	3	4	5	6
1						
2						
3						
4						
5						
6						

表の マスに ○を つけて 数える。
大の目が 3以上で、小の目が 偶数に なる。

出方の 数 ＿＿＿＿ 通り 確率 ＿＿＿＿

大問3 一方が a、もう 一方が b

(1) 一方の 目が 2、もう 一方の 目が 5に なる とき、 出方の 数 ＿＿＿＿ 通り 確率 ＿＿＿＿

(2) 一方の 目が 4、もう 一方の 目が 4に なる とき、 出方の 数 ＿＿＿＿ 通り 確率 ＿＿＿＿

大問4 積と 和の 偶奇

(1) 目の 積が 奇数に なる とき、 出方の 数 ＿＿＿＿ 通り 確率 ＿＿＿＿

(2) 目の 和が 奇数に なる とき、 出方の 数 ＿＿＿＿ 通り 確率 ＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

出方を 数えて 書く ドリル②【こたえ】

中2／ドリル 項目5 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 表に 和を 書く

(1)

大＼小	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7
2	3	4	5	6	7	8
3	4	5	6	7	8	9
4	5	6	7	8	9	10
5	6	7	8	9	10	11
6	7	8	9	10	11	12

表の 空らんに 目の 和を 書き、
和が 5以下に なる マスに ○を つけて 数える。

出方の 数 **10** 通り 確率 **$\frac{5}{18}$**

○は 10マス → $\frac{10}{36}$ = $\frac{5}{18}$

大問2 条件を 重ねる

(1)

大＼小	1	2	3	4	5	6
1						
2						
3		○		○		○
4		○		○		○
5		○		○		○
6		○		○		○

表の マスに ○を つけて 数える。
大の目が 3以上で、小の目が 偶数に なる。

出方の 数 **12** 通り 確率 **$\frac{1}{3}$**

○は 12マス → $\frac{12}{36}$ = $\frac{1}{3}$

大問3 一方が a、もう 一方が b

(1) 一方の 目が 2、もう 一方の 目が 5に なる とき、 出方の 数 **2** 通り 確率 **$\frac{1}{18}$**

(2) 一方の 目が 4、もう 一方の 目が 4に なる とき、 出方の 数 **1** 通り 確率 **$\frac{1}{36}$**

大問4 積と 和の 偶奇

(1) 目の 積が 奇数に なる とき、 出方の 数 **9** 通り 確率 **$\frac{1}{4}$**

(2) 目の 和が 奇数に なる とき、 出方の 数 **18** 通り 確率 **$\frac{1}{2}$**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) 10通り・$\frac{5}{18}$。和が 2・3・4・5に なる マスは 1・2・3・4つで、合わせて 10マス。

大問2 (1) 12通り・$\frac{1}{3}$。大の目が 3・4・5・6の 4通り、小の目が 2・4・6の 3通りで、4 × 3＝12マス。

大問3 (1) 2通り・$\frac{1}{18}$、(2) 1通り・$\frac{1}{36}$。ちがう 目なら (大, 小) を 入れかえた 2通り、同じ 目なら 1通り。

大問4 (1) 9通り・$\frac{1}{4}$、(2) 18通り・$\frac{1}{2}$。積が 奇数は 大も 小も 奇数の ときだけ。和の 偶奇は 半分ずつだが、積の 偶奇は 半分ずつでは ない。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。